

会 議 録

会議名称	令和5年度 目黒区特別職報酬等審議会（第3回）
日 時	令和5年11月20日（月）午前10時30分～午前11時00分
会 場	目黒区総合庁舎4階 特別会議室
出席者	（委員）吉岡会長、荘島委員、今井委員、小川委員、郡委員、松本委員、依田委員 （区側）総務部長、総務課長、人事課長、事務局
傍聴者	なし
配付資料	目黒区特別職報酬等審議会（第3回）次第 第2回会議録 答申書（案）
会議次第	○審議会 1 開会 2 資料の内容説明 3 審議（質疑応答） 4 答申案確認 5 会長あいさつ 6 会長職務代理あいさつ 7 閉会
内容及び 主な発言	<p>1 会長が開会を宣言した。</p> <p>2 事務局から、配付資料について内容説明を行った。</p> <p>3 質疑及び主な発言（「・」委員の発言、「→」区側の発言）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長 委員の皆様には、前回、答申案の内容について、取りまとめのご判断をいただいた。 <p>これに基づいて、事務局には答申案の作成を指示したところだが、改めて前回審議の結論を確認する。</p> <p>第1に、議員報酬並びに区長、副区長及び教育長の給料月額については、部長級職員の改定率0.30%を月例給に反映し、同率の増額改定とする。また、特別給の支給月数については、一般職員の期末・勤勉手当の引上げ月数に準拠して、年間0.10月分引上げる。</p> <p>第2に、施行時期については、従来からの慣習も踏まえ、条例改正後の月初めの日から施行とする。</p>

以上のようにまとめた。

これを踏まえて、事務局には、文言の整理等、答申文としての体裁を整えていただいたところである。これから、そのポイントの説明を受けた後、答申案の結論部分を読み上げてもらう。ご確認いただいた上、ご意見を伺いたい。

(事務局からポイントの説明及び答申案の読み上げ)

・ 委員

労働組合との交渉状況は、現在どのようになっているか。

→ 最終段階にはきているが、現在妥結には至っていない。

・ 会長

妥結はいつ頃の見込みか。

→ 近々確定する見込みと認識している。

・ 会長

審議の経過において、区の財政状況について確認し、月例給を引き上げる場合には人事委員会勧告どおりの改定率とするか、特別職等に一番近い部長級を当てはめるのかを議論したので、その経過が加えられると、よりよいのではないかという感想を持った。

・ 委員

5ページの最後の行に「併せて」という文言が入っている。前段では「要望する」の文言が使われているので、「併せて」と記載するなら「期待したい」を「要望したい」もしくは「要望する」へ変更し、「併せて」を削除するのであれば、「期待したい」を「期待する」へ変更するのが適切ではないかと考える。

・ 委員

「したい」よりも「する」という言葉の方が審議会意見としてよいのではないかと考える。

・ 会長

これまでの意見を踏まえると、「期待する」もしくは「要望する」のどちらかになると整理できそうである。

・ 委員

「期待する」が適していると考ええる。

・ 会長

当該箇所については、「併せて」を削除し、「期待したい」を「期待する」へ変更する、ということよろしいか。

(委員から「異議なし」の声)

・ 会長

議論の流れとして、答申案の項番2(4)検討に当たっての留意点において、議論や検討の経過を書いてもいいのではないかと考えるがいかがか。また、検討の中身として、月例給については様々な意見もあったが、全体と

しては0.3%が妥当という結論に至った、ということに触れてもよいのではないかと考える。

→ ご意見を踏まえて、答申案の項番2(4)検討に当たっての留意点の箇所に、審議の前提として、区の財政状況も確認をしながら検討したことを加えることとしたい。

また、月例給の改定率について様々なご意見があったことを盛り込みたいが、どの箇所に追記すべきか事務局で整理することとしたい。当該箇所について、事務局で整えた答申案を委員全員にお諮りするか、例えば会長に一任としていただく取扱いとするか、いかがか。

- ・ 委員

会長に一任でよいのではないか。

- ・ 会長

会長、会長職務代理に一任ということではいかがか。

(委員から「異議なし」の声)

→ 新たな答申案については、会長、会長職務代理に一任という取扱いとし、確定した答申案は他の委員の方にお送りする。

- ・ 会長

ただ今、お手元の答申案を確認していただいたので、審議を終了したいがよろしいか。

(委員から「異議なし」の声)

- ・ 会長

一般職員の給与改定交渉が続いているとのことだが、今後の流れについて事務局から説明願いたい。

→ 本来であれば、本日、答申文をこの場で会長から区長にお渡しいただくところだが、一般職員の給与改定の交渉がまだまとまっていない。

交渉結果が出た後に、人事委員会勧告どおりに一般職員の給与改定が決定したことを確認していただき、区長への答申をお願いしたいと考える。

一般職員の改定は近々確定する見込みなので、答申内容の最終確認は、会長と会長職務代理の二人に一任していただき、区長へ答申書を渡す手続きを考えている。

- ・ 会長

説明のと通りの段取りでよいか。

(委員から「異議なし」の声)

- ・ 会長

そのように進める。

なお、答申書を渡す際には、審議会での議論の様子や委員の声なども区長にお伝えする。

本日配付された答申案は、区長に答申書を渡すまでは未確定の情報であるた

	<p>め、取扱いには特段のご配慮をいただきたい。</p> <p>以上で予定していた議事を終了する。事務局から連絡事項はあるか。</p> <p>→ 当審議会委員の任期は、令和6年10月19日までとなっている。今後、必要が生じた場合には審議会を開催する場合もあるが、その際は、ご協力をお願いしたい。</p> <p>なお、1年後まで特に動きがなければ、審議会委員の改選をお願いし、ご意見をお伺いすることになるので、改めてご協力をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 会長 他に質問はあるか。 (委員から「なし」の声) <p>5 会長があいさつした。</p> <p>6 会長職務代理があいさつした。</p> <p>7 会長が閉会を宣言した。</p>
--	---